

戦争法案廃案へ結束を

強行採決 "数の暴挙"

7/18
あみ真

各紙の社説・論説のタイトル

北海道新聞	平和主義の空洞化許さぬ	17日
東奥日報(青森)	参院は徹底的に審議を	17日
岩手日報	民との「ねじれ」恐れよ	17日
秋田魁新報	参院でこそ議論尽くせ	17日
山形新聞	平和国家の重大な転機	17日
河北新報(宮城)	国民の理解は後回しなのか	16日
福島民報	理解得られていない	17日
新潟日報	平和守る法とは言えない	17日
下野新聞(栃木)	審判に堪える責務果たせ	17日
茨城新聞	国民無視の強行だ	16日
千葉日報	進む「公」の私物化	17日
埼玉新聞	民意直視し再考を	17日
東京新聞	民主主義の岐路に立って	17日
神奈川新聞	参院の意義懸け審議を	17日
山梨日日新聞	民主主義危うくする暴走だ	17日
信濃毎日新聞 (長野)	安保への抗議 声を上げ続 けてこそ	17日
富山新聞	安保政策論を広く、深く	17日
静岡新聞	参院の役割が問われる	17日
中日新聞(愛知)	民主主義の岐路に立って	17日
岐阜新聞	参院での徹底審議求める	17日
北國新聞(石川)	安保政策論を広く、深く	17日
福井新聞	おこる巨大与党、民意無視	17日
京都新聞	「違憲」法案の撤回を求める	17日
大阪日日新聞	審判に堪えうる責務果たせ	17日
神戸新聞	「再考の府」で徹底審議を	17日
日本海新聞(鳥取)	審判に堪えうる責務果たせ	17日
山陰中央新報(鳥根)	国民の声に耳を傾けよ	16日
山陽新聞(岡山)	健全な民主主義には遠い	17日
中国新聞(広島)	徹底審議し禍根残すな	17日
四国新聞(香川)	民意直視し再考を	17日
愛媛新聞	「理解進まぬ」中の暴挙許せない	17日
徳島新聞	世論を無視した強行だ	17日
高知新聞	批判の声を上げ続けよう	17日
西日本新聞(福岡)	参院でこそ審議を尽くせ	17日
佐賀新聞	日本をどう守るか議論を	17日
長崎新聞	原則破る暴挙に抗議する	16日
熊本日日新聞	無理を通す数の力の傲り	17日
大分合同新聞	審判に堪えうる責務果たせ	17日
宮崎日日新聞	政治不信高める強硬姿勢だ	17日
南日本新聞 (鹿児島)	改憲を正面から国民に問う のが筋だ	17日
沖縄タイムス	憲法を破壊する暴挙だ	16日

地方紙が批判

戦争法案が自民、公明
によって衆院の安保法制
特別委員会と本会議で強
行採決されたことを受

「廃案へ野党は結束
を」。こう呼びかけた
北海道新聞の社説は、
「憲法学者が違憲性を指
摘し、国民の理解も進ん
でいない」と指摘。「撤
回が筋の関連法案の採決
は、数の力を背景とした

新聞、「国民的合意が得
られないようなら、法案
を廃案にして議論を一か
らやり直すべきだ」(秋
田魁新報)など、国会会
成立の断念を迫る意見が
相次いでいます。

「国民の理解は後回し
なのか」との見出しを立
てたのは河北新報。「世
論調査が示す通り、主権
者の賛同を得るに至って
おらず、民意に背いてい
る」とし、地方議会でも
法案に「反対」や「慎重
審議」を求める意見書の
可決が増えていることを
挙げました。信濃毎日新
聞も、戦争法案に反対す
る抗議行動が各地で続い
ているとして、「会期末
まで2カ月余り、法案の
成立を阻止するには国会
での追及とともに世論の
力が必要だ。声を上げ続
けたい」と述べていま
す。

参議院での審議に向け
て、福井新聞は「参院が
議決してなくても衆院の3
分の2以上の賛成で再可
決・成立させる『60日ル
ール』が巨大与党の念頭
にあるとすれば、おこり
そのもの。参院の存在意
義の否定につながる」と
警告。さらに、「歴史の
審判に堪えうる責務を果
たさないなら、安倍政権
の『倒閣論』が顕在化し
てくるだろう」としまし
た。

東京新聞は、安倍政権
の姿勢を「戦後日本が目
指してきた民主主義のあ
るべき姿や指導者像とは
程遠いのではないかと」
指摘した上で、こう結び
ました。

「政治の決定権を、国
民から遊離した権力か
ら、国民自身に取り戻
す。戦後七十年。正念場
である」